



一般農業(農業/畜産)

「農業県やまがた」を支える技術職

主な業務：新品種開発等の研究、農業者の技術的支援、栽培技術や農業経営の改善に関する普及活動、6次産業化への支援 など  
主な配属先：農業総合研究センター、総合支庁農業技術普及課、農林水産部 など

一般農業(農業)



土井 涼平  
農業総合研究センター  
食の安全環境部  
(令和2年度採用)

◆現在の担当業務

環境への負荷が少ない新しい肥料の施肥試験や堆肥の連用試験、県内の土壌調査を行っています。本県農業の課題解決に向けて取り組んだ研究が地域や産地で活用され、農業者の所得向上につながった時、喜びを実感できます。

◆これまでの業務で印象に残っていること

関係機関及び農業者を対象に、自らが実施した試験研究の成果を報告したことです。また、専門家との意見交換を通じて土壌肥料分野の奥深さを学ぶことができました。今後も専門知識や分析手法の理解を深め、試験研究に対する視野を広げていきたいと思っております。

◆一般農業(農業)職の魅力

一般農業(農業)職は、試験研究だけでなく、技術普及や行政など幅広く農業振興に関わることができ、どの業務もとてもやりがいのある仕事です。担当業務を通して栽培技術や普及手法を習得し、自らの成長を日々実感できる点も魅力の1つです。皆さんもぜひ、県職員として一緒に働きましょう！



分析用サンプル調製



土壌調査

一般農業(畜産)



結城 顕吾  
農業総合研究センター  
畜産研究所飼養管理部  
(令和4年度採用)

◆現在の担当業務

主に乳牛の暑熱ストレスに関わる試験研究を担当しています。乳牛は暑さに弱く、農家の収入減少につながる様々な障害が起きるため、農家の方が利用可能な暑熱ストレスの測定手法を開発する試験研究です。乳牛が健康に生活し、農家の経営向上の一助となる非常に面白い業務です。

◆これまでの業務で印象に残っていること

一年目に行った先進農家体験研修です。農家で実際の生活や仕事を体験し、牛を競りにかける家畜市場にも参加したことで、日頃の飼養管理の大切さや奥深さ、経営の難しさを学びました。また、「農家の方の役に立ちたい」という気持ちがより一層強くなりました。

◆一般農業(畜産)職の魅力

一般農業(畜産)は、行政、普及、試験研究と様々な方向から県の畜産を支える仕事です。配属先や畜種によって幅広い知識や技術が求められるため難しい部分もありますが、その分達成感ややりがいがあります。ぜひ山形の畜産と一緒に盛り上げていきましょう！



育成牛の体尺測定



加工表の作成

林業

「森林資源の循環利用を進めるプランナー」

主な業務：森林・林業施策の企画立案、先端技術 (ICT 等) を活用した再造林や間伐など森林の整備促進、木材など森林資源の利活用、林道整備の推進、山地災害の防止 など  
主な配属先：農林水産部森林ノミクス推進課、総合支庁森林整備課、森林研究研修センター など



齋藤 大河  
庄内総合支庁  
産業経済部森林整備課  
(令和3年度採用)

◆現在の担当業務

手入れが不十分で荒廃する恐れのある人工林や、病害虫により被害を受けた里山林を整備する事業を担当しています。森林の公益的機能を十分に発揮させ、その恩恵を県民の方々へ寄与することを目的としており、日々やりがいを感じながら業務に励んでいます。また、林内での業務も多く、自然に触れ合う機会が多い点も魅力の一つです。

◆これまでの業務で印象に残っていること

昨年度まで担当した治山林道業務で、設計から携わった構造物が完成した時の達成感は今でも印象に残っています。業務内で分からない点多々ありましたが、上司や先輩方から親切にサポートいただき、今もその方々には感謝の気持ちでいっぱいです。また、受注者や地域住民の方々との対応も多く、その経験が今の業務にも活かしているなど実感しています。

◆林業職の魅力

当職種は森林整備や環境教育等、様々な分野から山形県の豊かな森林を相手に従事できる魅力的な職種です。ぜひ、一緒に山形県の林業を盛り上げていきましょう。



杉間伐地の確認



森とみどりのフェスティバル

水産

「山形のおいしい魚を届けたい」生産者の想いに応えます

主な業務：漁業の担い手確保や水産業の成長産業化に向けた施策の立案・実施、漁業取締り、試験研究業務 など  
主な配属先：農林水産部水産振興課、庄内総合支庁産業経済部水産振興課、水産研究所、内水面水産研究所



鈴木 拓海  
農林水産部  
水産振興課  
(令和2年度採用)

◆現在の担当業務

県産水産物のPRを担当しており、「魚まつり」などのイベントを企画し、消費拡大に向けた情報を発信しています。イベントに参加した方から楽しかった、美味しかったという声をいただくことがとてもうれしいです。このほかにも山形サーモン「ニジサクラ」のPRや市町村への補助金交付なども行っています。

◆これまでの業務で印象に残っていること

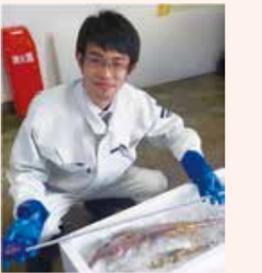
以前の職場で調査結果を漁業者に報告する機会がありました。調査結果に納得していただけて達成感があった一方で、調査結果が漁業者の感覚とずれていたり、他の調査もしてほしいといった声もあり、現場に足を運び、話を伺う大切さを実感できました。

◆水産職の魅力

山形県の水産分野は、規模は大きくないものの、多種多様な水産物が水揚げされ、熱意のある漁業者がたくさんいます。水産職は行政のほか試験研究や普及指導など、様々な立場から県の水産に関わることができ、とてもやりがいのある仕事です。



漁獲物の選別



漁獲物の調査

これまで紹介した他にも、いろいろな職種があります。詳細は職員採用案内ホームページで紹介しています。

- ・専門知識を生かして働く技術系職種 保健師、管理栄養士 など
- ・県民の暮らしと安全を守る警察関係職種 警察官、警察科学 など
- ・学校生活を支える事務系職種 市町村立学校事務職員、学校司書

※障がい者を対象とした試験については、別途実施しています。

※これまで紹介した職種は毎年採用があるとは限りませんので、必ず職員採用案内ホームページで確認してください。